

業務サーバは、ここへ統合する。

プライマジー  
ブレードサーバ「PRIMERGY BX620 S4」

富士通から、誕生。



既存のIT資産を活かした効率的なシステム構築を実現。  
システム管理者の負担も大幅に軽減します。

富士通のブレードサーバ「PRIMERGY BX620 S4」は、サーバ統合に必要なネットワーク構築を容易にし、低電圧のクアドコア・プロセッサの採用や業務継続を支えるサーバ管理ソフト「ServerView」の標準搭載により運用負荷を軽減し、TCO削減にも貢献します。

#### SAN<sup>\*1</sup>接続を仮想化できる「SAN接続仮想化オプション」

システム運用管理ミドルウェア<sup>\*2</sup>との組み合わせによりブレードサーバとストレージ間のSAN接続の仮想化に対応。サーバ構成を変更する際に、SAN側の設定変更が不要で、管理作業が省力化でき低コストで高可用性なシステム運用が可能になります。(2007年9月提供予定)

#### IT資産を継続活用する、従来シャーシ<sup>\*3</sup>との互換設計

お使いのシャーシを活用しながら、新ブレードの導入、増設が可能。お客様のIT資産の継続活用にこだわる富士通ならではの設計です。

#### システム統合ソリューション「TRIOLE BladeServer」

ブレードサーバを中核とした、システム統合ソリューションです。ハードウェア、ミドルウェア、サービスを含め、システムのライフサイクルを考慮した最適なシステム構築を実現します。

\*1 SAN:Storage Area Network (ストレージエリアネットワーク) \*2 Systemwalker Resource Coordinator Virtual server Edition V13.2 \*3 BX600 S2シャーシ



#### サーバ統合・集約に最適な新ブレードサーバ PRIMERGY BX620 S4

451,500円より(税込) 税抜価格:430,000円より

- ・CPU:クアドコア Intel®Xeon®プロセッサ L5320 (1.86GHz)/X5355 (2.66GHz)/E5310 (1.60GHz)  
デュアルコア Intel®Xeon®プロセッサ S148 (LV 2.33GHz)/S160 (3GHz)/S130 (2GHz)/S110 (1.60GHz)
- ・プロセッサ数:1(最大2) ・メモリ:1GB(最大32GB) DDR2 SDRAM Fully Buffered DIMM
- ・HDD:2.5インチSAS×2 ホットプラグ(最大293.6GB) ・ServerView(サーバ管理ソフト)標準添付
- ・3年間標準保証(お買い上げ日より3年間、ハードウェアのトラブルに対して、修理が必要な場合には、翌営業日以降に訪問修理が受けられます。)

性能をきわめる。それが、「富士通品質」

富士通のPCサーバ プライマジー

**PRIMERGY**

※記載の名称については、一般に各開発メーカーの商標または登録商標です。